## 

タイトル	富士山安全祈願祭および遭難者慰霊祭
開催日時	5月22日(月) 午後1時30分~2時
開催場所	富士山慰霊碑前
内容	日本の象徴である富士山は、誰もが一生に一度は登ってみたい山として、例年、日本全国から、さらには外国からも多くの登山者が訪れています。多くの方は、山頂を極め、富士山の感動をお土産に帰られますが、一方で厳しい気象条件や予期せぬ事故のため、不幸にして亡くなられた方々もいます。このような中、富士山の山開きを前に事故などのない安全な夏山登山シーズンでありますよう慰霊碑の前で、令和5年富士山安全祈願祭および遭難者慰霊祭を開催します。この催しは、遭難者の慰霊碑前で登山関係者が登山シーズンの安全を祈願し、遭難などで命を落とした人々の追悼を行う神事です。今年で17回目です。慰霊碑は平成18年3月に富士山吉田口旅館組合が建立し、同年6月5日に富士吉田市に寄贈されました。 ※昭和31年~令和5年4月末までに富士山(山梨県側)で亡くなった方は325名。 【参加団体】富士吉田市、富士山吉田口旅館組合、富士吉田案内人組合、富士吉田等察署富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合【慰霊碑概要】材質:御影石高さ:2.2m 幅:1.2m 碑文:土谷義美(寒河江市)揮毫:大森秋穂(富士吉田市)
問合せ先	ふじよしだ       担当者名       小俣       連絡先       21-1000
備考	メールアドレス:kankou@mfi.or.jp

配信元:富士吉田市市民協働推進課広報担当 内線 214